光晴会病院化学療法委員会
2022 年 1 月 5 日改訂

ゲムシタビン＋ロゼウス（ビノレルビン）療法

患者番号：&tagPatNo&　氏名：&tagPatName&　性別：&tagPatSex&
生年月日：&tagPatBirth&　年齢：&tagPatage&

がん種：	悪性胸膜中皮腫
薬液注入ルート：	末梢点滴静注、　CV ライン　　ポート
開始年月日：	年　　月　　日
1 コース期間：	3 週間
体格：	身長　ｃｍ　　体重　ｋｇ　　体表面積　m^2
減量・中止基準：	

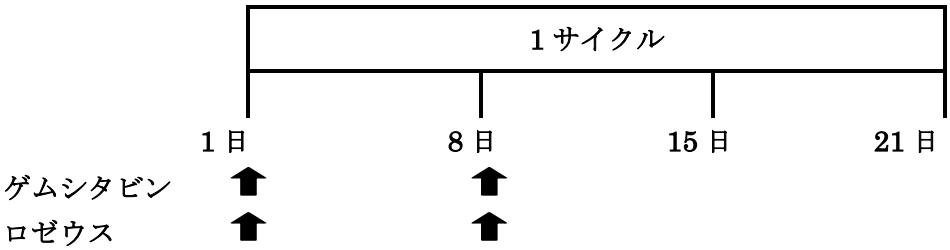
	抗がん剤名	投与量	投与日程		
			1 日目	8 日目	15 日目
1	ゲムシタビン	mg(1000mg/㎡)	●	●	×
2	ロゼウス	mg(25mg/㎡)	●	●	×

※ロゼウスは全開で投与し、10 分以内に投与終了

末梢の場合は静脈炎予防のために投与後の生食を 250mL（1 時間）にしてください

制吐剤　デキサート注 6.6mg

【処方が必要な内服薬】



□HBs 抗原(＋) → 消化器内科紹介
□HBs 抗原(－) → □HBs 抗体(－)and HBc 抗体(－)
□HBs 抗体(＋)and/or HBc 抗体(＋) → □HBV-DNA 定量(－) → 3 ヵ月毎 定量
□HBV-DNA 定量(＋) → 消化器内科紹介

指示医師サイン＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿